

2008年度 褒章

団体部門

○改進黨(最優秀委員会賞)

逞しい力創造委員会

青少年健全育成事業

“挑戦！ふれ愛そして感動・・・” ～はじめの一步～



委員長 大野修一
副委員長 飯田浩次郎 長谷川淳
長谷川博史 秋葉孝太郎 石本貴洋
関由敬 高橋かずみ 水井彩子 横井紀彦
武内恒佳 畑大輔 宮野哲郎
土屋香苗 李鎮馥 稲葉亮 野辺和己

オリエンテーション、本事業を通して 現場検証と現地コーディネーターとの密な打合せを数重ねたにもかかわらずタイムスケジュールが大幅に狂ってしまいそれを修正しきれず各プログラムに対しての余裕がなくなっていました。

まずオリエンテーションに関しては、非常に集まりがバラバラで早い人と遅刻してくる人が約2時間程の差が生じ調整に非常に戸惑いました。事前に時間厳守についていかなる状況をも想定し策を講じておくべきでした。また本事業に於きましては、自分の足で登頂した際はそれほどの困難さを体感できず、むしろ大幅な余裕を持ったスケジュールを組んだつもりでおりました、しかし実際のところは予想していた登頂ペースよりも大幅に遅く、予定時刻を約3時間も押してしまいました。

予め予測しておりました途中脱落する子供たちの対応策につきましても、子供たちのより頂上を目指したいという熱意が非常に強く各キャプテンをはじめ班付のメンバーが子供達の荷物を持ってあげてまで登るという体制になり、1日目の登頂が終わるところには子供たちとメンバーの殆どが体力の限界に近い状態でした。そして2日目の麓に降りてきてからのプログラムにつきましても同様に割愛しなければいけない結果となってしまいました。事前情報として富士登頂体験談や同年齢の子供たちの登頂体験談をより多く収集していれば、またそれを持っている事によって臨機応変な対応をとる為の余裕ができたという反省点が多々残りました。ただ参加青少年に於きましては、挑戦するという心意気、他人と触れ合うこと助け合うことの重要性それによって感動する気持ちを体験しそしてそれを「気づき」に繋げる事ができ研修のプログラムといった点では当初掲げた目的が達成できたものと確信しております。

予想よりはるかに大変な事業でしたが委員会メンバーをはじめ皆様方の多大なるご尽力のお陰をもちまして全員が無事安全に終わることが出来ましたことを本当に心より感謝申し上げます。またそれにより対内メンバーで団結してこの事業を乗り越え一層結束力が強く固まり今後のJC活動に活かせるものと思います。結びに、共催という形で教育委員会からの補助金は出ないことになりましたが次年度以降の青少年健全育成事業につきましても是非富士登頂実習という形で継続事業として頂ければ幸いと存じます。

○優秀例会賞

ちば未来委員会

4月第一例会

まだ見ぬ自分を信じて

～失敗を恐れず果敢にチャレンジしよう～



委員長 渡邊圭介
副委員長 木内一晴
引地基晴 神田昇吾
清澤秀顕 鈴木善光
前田貴昭 村田宗彦
長岡英保 熊田秀明
清原彰一 大曾根宏司

パネラー 武田修宏 (元サッカー日本代表)
古沼貞雄 (元帝京高校サッカー監督)
KOUSAKU (ラジオDJ U-PROJECT代表)

来年50周年を迎える本年度、会員拡大を訴えながらも組織力、団結力の増強につなげていける大切な例会だと感じ、設営させていただきました。来年17名の卒業生を予定している中で、今後メンバー一人ひとりの会員拡大に対する意識を高めなければならないと実感すると共に、それがメンバーに伝わったかどうかについては疑問符が残ります。(社)千葉青年会議所の可能性、そしてメンバー個々の可能性を広げていく中で、会員を拡大する事による教の理論・教の正義は重要だと感じます。会員数を増やすことにより更に大きな事業にチャレンジでき、それにより公益社団法人化に伴う公益事業費の割合にも良い結果をもたらすと確信しております。ご参加いただいたメンバーにおかれましては、メディア等で拝見するパネラーの顔は自信に満ち溢れている様に感じるとは思いますが、それは影で並々ならぬ努力をしてきた自信の現れであると感じていただけたと思います。我々も個々の資質を高め、個を磨き、人がその人の魅力についてくる、そのような人間に成長し、入会希望者に青年会議所活動の重要性を自信を持って説明できるようになっていただければと思います。最後になりますが、一人ひとりが会員拡大委員会のメンバーであることを強く訴え、今例会の成果が実際に判断されるのはまだ先であると言う事を理解していただきつつ、今後の会員拡大に誰もが関心を持ち一人が一人を紹介・そして入会につなげられるようお願いしまして委員長所見とさせていただきます。

組織進化委員会

10月第一例会

世界の中の日本

～今からわれわれにできること～



委員長 埜裕
副委員長 荘司芳樹
碓井利幸 岡田敦志
長塚公章 馬渡有弘
毛利浩康 吉野秀邦
春日秀明 土谷孝道
山口英延 小林大輔
大塚勝之

講師 中村義博氏(千葉経済大学講師)
今井公子氏(ザンビアの会世話役)

ザンビアに大使として赴任されていた中村公使に実体験からと、寄付したものがどのように使われているかを実際に確認されてきた今井公使から官と民の立場から、世界、特にアフリカについて講師からお話をいただきました。また、知ってはいてもなかなかやらない、やり方を知らないということがいろいろあると思います。その中の一つに世界で困っている人へ手を差し伸べることだと思います。洋服をもって来るだけで手を差し伸べることができるという、身近なことでも世界へ手を差し伸べることができるということを実体験として知ってもらい、今後生かしていただきたいと思います。青年会議所の目的である「明るい豊かな社会づくり」そして、世界平和を目指すために、メンバーに世界に対して、目を向けてもらえたこと、そして、身近なことでも世界に手を差し伸べられるということが体験できた例会ではないかと思えます。

個人部門

○最優秀JAYCEE賞 秋元かずみ(逞しい力創造委員会)



逞しい力創造委員会は、3事業と1例会というハードなスケジュールであった中、更にブロック進化委員会にも進んで出向し、常に情熱的で前向きに活動してくれました。先ず3月例会の議案に対してですが、自分が委員長に成り立てで要領が悪い中にも拘らず、委員会において熱く意見を語りそしてそのことは他のメンバーのモチベーションの維持また向上に大きく影響されていきました。続く千葉青年会議所の看板事業といっても過言ではない青少年健全育成事業に於きましても安全を第一に考えあらゆる想定をし何度も繰り返し検証してくれました。また時には参加青少年同じ年代の子供をもつ親として反対側からの要望、意見を頂き大変参考になったことは言うまでもありません。他にも必要備品の買出しや女性ならではのカレーの作り方、参加青少年の女の子に対しての特別講義や我々が事業を行う上で

彼女にしかできない役割もそつなくこなしてくれました。千葉の親子三代夏祭りについても同じく事業の新企画を考える中でも非常に斬新なアイデアを提供してくれました。慣習にとらわれない確信的な意見を多くいただきました。会議においてだけでなくブロック会員大会の設営において前日からの悪天候がたたりグランド整備を何度も何度も行うといった設営になりました。言い方はよくありませんが女性であるにも拘らず泥だらけになりながら大粒の汗を流して活動している姿は感動そのものでした。いまでも思い出すと込み上げてくるものがあります。自分のJC歴よりもはるかに長いJC歴4年という実績を活かし、委員という立場を超越し常に自分の委員長職の補佐的役割また時には副委員長立場で委員会活動を担ってくれた。1委員会でこれほどの活動を行ってこれたのも全て彼女の模範となるべき行動があったからだと確信いたします。よって今年度優秀JAYCEE賞に申請させていただきます。

逞しい力創造委員会 委員長 大野修一

○優秀JAYCEE賞

木内 一晴 (ちば未来委員会 副委員長)



本年度、木内 一晴君はちば未来委員会の副委員長としてまた、初理事として一年間活動されました。入会してまだ、経験が浅いながらも、各例会には必ず出席し、委員会にも積極的に参加し的確なアドバイスをいただき委員会を調整してくれ委員長の右腕として活躍していただきました。また、京都會議から全国大会までにおける各種会議やセミナーにも積極的に参加するだけでなく、委員会メンバーと一緒に行動し声を掛けてもらい、ちば未来委員会の各種会議セミナーの参加・出席率は、当委員会の誇れる処であります。共に問題に立ち向かい、挫折せず最後までやり遂げた達成感を共感し、その中で生まれた『絆』はこのちば未来委員会そして、社団法人千葉青年会議所を通じて感じていただきました。今年の活躍を評価し2008年度優秀JC賞に申請させていただきます。 ちば未来委員会 委員長 渡邊圭介

水井 彩子 (逞しい力創造委員会)



本年度、水井彩子君は、他LOM周年記念行事において他のメンバーのなかなかスケジュールの調整がつかない中、状況を即座に把握し進んで参加してくれました。特に事業の議案協議、審議と忙しい中本当に助けられました。例会においても主に司会を担当して頂き、流れのイメージからマニュアル本に至る指示したわけでもないのに率先して仕事をこなしてくれました。それが何時しかそれを見ている若いメンバーにも自然と浸透していき、いつしか他のメンバーが自分のやりたい仕事、得意とする仕事を自らがさがしこなしてくれるという理想的な委員会が開催できるようになったのも彼女のお陰といっても過言ではございません。また彼女の持ち味でもあります明るく前向きで周りの人にさりげなく気を使える性格が徐々に委員会そのものに良い影響をあたえ、いつでも和気藹々とまた時に真剣に活動するメリハリのある逞しい力創造委員会になっていったことと確信しております。よって今年度優秀JAYCEE賞に申請させていただきます。 逞しい力創造委員会 委員長 大野修一

○ベビーJAYCEE賞



秋山慎太郎(ちば交流委員会)

入会歴が浅いメンバーであるにも関わらず、委員会及び例会において積極的に参画し、担当である新年例会では、資料の作成から出席者の管理まで、細かい仕事を適確に行ってくれました。また、ちば市国際ふれあいフェスティバルにおけるバザーについても、バザー用品の収集に努め、当日も販売において率先して行動しておりました。

その一方で、(社)千葉青年会議所内にとどまらず、千葉ブロック協議会に出向し、本年度、JC進化委員会の篠塚大三委員長のもと、A地区幹監事として、フル活動をしました。この一年、共に活動をして参りましたが、新人賞を受賞するにふさわしい働きであると考えます。

ちば交流委員長 土屋忠之

○新人賞

西村 茂二郎

橋本 秀

横井 紀彦

吉野 秀邦

佐藤 達志

長岡 英保

土屋 孝道

熊田 秀明

○出向者特別賞

西村 茂二郎 (千葉BL協議会 LOM進化委員会)

○功労賞

星 聡

○感謝

増田 淳

早野 健太郎

○皆勤賞

8年 秋元 裕子
星 聡

7年 栗原 洋一
山谷 恒樹

5年 廣瀬 豪一
増田 淳

4年 秋元 一彦

3年 篠塚 大三 早野 健太郎 土屋 忠之
秋元 かずみ 埴 裕 今井 太志

2年 木内 一晴
大野 修一

1年 秋山 慎太郎 西村 茂二郎 吉野 秀邦 長岡 英保
橋本 秀 土谷 孝道 佐藤 達志 熊田 秀明 横井 紀彦